

～下記の研究を行います～

『院外心停止で救急搬送された急性心筋梗塞症例に関する観察研究』

【研究責任者】 統括診療部長 上田 恭敬

【研究の目的】

心筋梗塞に対する治療法は進歩し院内死亡率は低下していますが、院外死亡率は依然高く、発症患者の約 40%が死に至っています。さらに院外心停止にて搬送されてくる急性心筋梗塞患者の予後は不良です。そのため、院外心停止・急性心筋梗塞患者の特徴を明らかにし、院外心停止の予防法を検討することは非常に重要な課題です。本研究では院外心停止を伴う急性心筋梗塞患者の特徴、治療への反応性を解明し、治療法・予防法の発展に寄与することを目的とします。

【研究の期間】 研究許可日～2027 年 3 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2009 年 1 月 1 日～2026 年 3 月 31 日までに急性心筋梗塞を疑われて心臓カテーテル検査を受けた方。

●研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし。

情報：年齢、性別、併存疾患、血液検査結果、投薬内容、カテーテル検査結果、治療法等。

【研究の資金源】

アボットメディカルジャパンからの寄付金。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反については、当院の利益相反審査委員会で審査され適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◎情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご

了承いただけない場合には、研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。
その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂2丁目1-14
TEL (06) 6942-1331 (代)
研究責任者 統括診療部長 上田 恭敬